

2017 年 4 月作成 11版

日本標準商品分類番号 8797638

貯 法 室温保存

承認指令書番号	農林水産省指令 25 動薬第 1893 号
販売開始	1998 年 2 月

使用前に必ず本書を読み、内容を理解したうえで使用してください。
また、本書を必要ときに参照できるように大切に保管してください。

動物用医薬品

抗菌・抗真菌・抗炎症軟膏剤

ヒビクス®軟膏

HIBIX OINTMENT

ヒビクス軟膏は、4 つの有効成分が抗炎症作用、止痒作用、抗真菌作用、抗細菌作用を持ち、皮膚病の局所の治療に優れた効果を現す犬及び猫の皮膚疾患治療剤です。特に、皮膚の最表層における細菌感染に優れた効果が期待できます。

チオストレプトン

グラム陽性菌群に対して高い抗菌活性を示します。

ナイスタチン

Candida (Monilia) albicans による皮膚感染に対して十分な抗真菌作用を示します。また、*in vitro* において酵母や酵母様真菌（動物に対して病原性を示す真菌も含む）に対しても静真菌作用を示します。

フラジオマイシン硫酸塩

グラム陽性及び陰性菌に対して広い抗菌スペクトルを有する抗生物質です。

トリアムシノロンアセトニド

合成副腎皮質ホルモンの一つで、抗炎症作用（はれ、痒み、痛みを抑える作用）が強い。局所への投与により、速やかに効果を現し、長時間持続するので、炎症、浮腫、痒みを迅速に和らげ、治癒転帰を促進します。

【成分及び分量】

本剤 1 mL 中

チオストレプトン	2,500 単位
ナイスタチン	100,000 単位
フラジオマイシン硫酸塩	2.5 mg (1価)
トリアムシノロンアセトニド	1.0 mg

【効能又は効果】

犬、猫：急性・慢性湿疹、外耳炎、細菌性・真菌性皮膚炎

【用法及び用量】

症状に応じて、患部に 1 日 1 ～ 3 回塗布する。

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めることとし、過剰にわたる連続投与は行わないこと。

（犬及び猫に関する注意）

- ・本剤は外用以外には使用しないこと。
- ・本剤の有効成分トリアムシノロンアセトニドには、実験動物で催奇形性を有するとの文献報告があるので、妊娠又は妊娠している可能性のある動物には使用しないこと。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。
- ・本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。
- ・本剤は他の薬剤と混合して使用しないこと。
- ・よく振り混ぜてから使用すること。
- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。

FUJITA PHARM

- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・本剤が誤って眼、鼻、口等に入ったときは、直ちに医師の診察を受けること。
- ・本剤は副腎皮質ホルモン系薬剤に対する過敏症の既往歴がある人は、直接素手で取り扱わないこと。
- ・本剤は皮膚から吸収されるので、使用した後あるいは皮膚に付着した場合は直ちに石けん等でよく洗うこと。
- ・本剤の有効成分ナイスタチンには、人に対して起炎性があるとの文献報告がある。
- ・本剤の有効成分トリアムシノロンアセトニドには、実験動物で催奇形性を有するとの文献報告があるので、妊娠又は妊娠している可能性のある使用者は、直接素手で取り扱わないこと。

(犬及び猫に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- ・本剤の使用で過敏症が認められた患者は、使用を中止し獣医師の診察を受けること。
- ・患部に付着している痂皮等はできる限り除去してから使用すること。
- ・本剤を塗布した部位は、患者が舐めたり、爪等で傷つけないよう注意すること。
- ・本剤が眼、鼻、口等に入らないよう注意すること。

(専門的事項)

① 対象動物の使用制限等

- ・本剤の患者への長期連用は慎重に行うこと。
- ・クッシング症候群を疑われる患者には、本剤の使用をしないこと。

② 副作用

- ・副腎皮質ホルモン系薬剤は、外用した場合でも、まれに全身性の症状として多渴症、多尿症、嘔吐、異常な体重増加等を現す報告がある。
- ・副腎皮質ホルモン系薬剤は、外耳炎に使用した場合に一時的な難聴を生じる報告があるが、投与中止後には改善される。

【有効期間】

36 カ月

【包装】

7.5 mL (アルミチューブ)

【製品情報お問い合わせ先】

フジタ製薬株式会社

〒193-0942 東京都八王子市栢田町1211

電話 (042) 661-5528 (代)

- ・開封時にチューブ本体を強く握らないでください。内容液が飛び出る恐れがございます。
- ・ご使用の際にチューブを何回も折り曲げますと、穴が開くなどで液漏れの原因になる場合がございます。
- ・ご使用後、キャップやノズル、ねじ部に内容液が付着した場合は、よく拭いてから保管してください。

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

製造販売元



フジタ製薬株式会社

東京都品川区上大崎2丁目13番2号

<http://www.fujita-pharm.co.jp>

FUJITA PHARM

貯 法	室温保存
-----	------

承認指令書番号	農林水産省指令 25 動薬第 1893 号
販売開始	1998 年 2 月

使用前に必ず本書を読み、内容を理解したうえで使用してください。
また、本書を必要なときに参照できるように大切に保管してください。

動物用医薬品

抗菌・抗真菌・抗炎症軟膏剤

ヒビクス®軟膏

HIBIX OINTMENT

ヒビクス軟膏は、4 つの有効成分が抗炎症作用、止痒作用、抗真菌作用、抗細菌作用を持ち、皮膚病の局所の治療に優れた効果を現す犬及び猫の皮膚疾患治療剤です。特に、皮膚の最表層における細菌感染に優れた効果が期待できます。

チオストレプトン

グラム陽性菌群に対して高い抗菌活性を示します。

ナイスタチン

Candida (*Monilia*) *albicans* による皮膚感染に対して十分な抗真菌作用を示します。また、*in vitro* において酵母や酵母様真菌（動物に対して病原性を示す真菌も含む）に対しても静真菌作用を示します。

フラジオマイシン硫酸塩

グラム陽性及び陰性菌に対して広い抗菌スペクトルを有する抗生物質です。

トリアムシノロンアセトニド

合成副腎皮質ホルモンの一つで、抗炎症作用（はれ、痒み、痛みを抑える作用）が強い。局所への投与により、速やかに効果を現し、長時間持続するので、炎症、浮腫、痒みを迅速に和らげ、治癒転帰を促進します。

【成分及び分量】

本剤 1 mL 中

チオストレプトン	2,500 単位
ナイスタチン	100,000 単位
フラジオマイシン硫酸塩	2.5 mg (力価)
トリアムシノロンアセトニド	1.0 mg

【効能又は効果】

犬、猫：急性・慢性湿疹、外耳炎、細菌性・真菌性皮膚炎

【用法及び用量】

症状に応じて、患部に 1 日 1 ～ 3 回塗布する。

【使用上の注意】

（基本的事項）

- 守らなければならないこと
（一般的注意）
 - 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
 - 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
 - 本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めることとし、過剰にわたる連続投与は行わないこと。
- （犬及び猫に関する注意）
 - 本剤は外用以外には使用しないこと。
 - 本剤の有効成分トリアムシノロンアセトニドには、実験動物で催奇形性を有するとの文献報告があるので、妊娠又は妊娠している可能性のある動物には使用しないこと。
- （取扱い及び廃棄のための注意）
 - 本剤の外観又は内容物に異常が認められた場合は使用しないこと。
 - 本剤は有効期間を設定してある動物用医薬品なので使用期限を過ぎた製品は使用しないこと。

- ・本剤は他の薬剤と混合して使用しないこと。
- ・よく振り混ぜてから使用すること。
- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・本剤が誤って眼、鼻、口等に入ったときは、直ちに医師の診察を受けること。
- ・本剤は副腎皮質ホルモン系薬剤に対する過敏症の既往歴がある人は、直接素手で取り扱わないこと。
- ・本剤は皮膚から吸収されるので、使用した後あるいは皮膚に付着した場合は直ちに石けん等でよく洗うこと。
- ・本剤の有効成分ナイスタチンには、人に対して起炎性があるとの文献報告がある。
- ・本剤の有効成分トリアムシノロンアセトニドには、実験動物で催奇形性を有するとの文献報告があるので、妊娠又は妊娠している可能性のある使用者は、直接素手で取り扱わないこと。

(犬及び猫に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- ・本剤の使用で過敏症が認められた患者は、使用を中止し獣医師の診察を受けること。
- ・患部に付着している痂皮等はできる限り除去してから使用すること。
- ・本剤を塗布した部位は、患者が舐めたり、爪等で傷つけないよう注意すること。
- ・本剤が眼、鼻、口等に入らないよう注意すること。

(専門的事項)

① 対象動物の使用制限等

- ・本剤の患者への長期連用は慎重に行うこと。
- ・クッシング症候群を疑われる患者には、本剤の使用をしないこと。

② 副作用

- ・副腎皮質ホルモン系薬剤は、外用した場合でも、まれに全身性の症状として多渇症、多尿症、嘔吐、異常な体重増加等を現す報告がある。
- ・副腎皮質ホルモン系薬剤は、外耳炎に使用した場合に一時的な難聴を生じる報告があるが、投与中止後には改善される。

【有効期間】

36 カ月

【包 装】

240 mL (プラスチックボトル)

【製品情報お問い合わせ先】

フジタ製薬株式会社
〒193-0942 東京都八王子市栲田町1211
電話 (042) 661-5528 (代)

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要であると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

製造販売元



フジタ製薬株式会社

東京都品川区上大崎2丁目13番2号
<http://www.fujita-pharm.co.jp>

FUJITA PHARM